別 紙

###

就労継続支援Ａ型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	カドル	事業所番号	4311700100
住　所	八代郡氷川町宮原３７６－５	管理者名	松田　敬司
電話番号	0965-62-3550	対象年度	令和３年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞

＜活動場所＞

（株）緒方商店様本社工場・氷川工場

＜実施日程＞

令和２年４月～令和３年３月

＜実施した生産活動・施設外就労の概要＞

食品加工の生産活動

＜利用者数等＞

本社工場６名・氷川工場８名

＜目的＞

＜地域連携活動のねらい＞

企業様とのＷｉｎ－Ｗｉｎの関係を築く

＜地域にとってのメリット＞

企業様は人材不足の解消と事業拡大の実現

＜対象者にとってのメリット＞

簡単な作業で生産活動としてマッチングしている。
一般就労へつなげることが出来る活動と考えられる。

＜成果＞

＜実施した結果＞

企業様とのＷｉｎ－Ｗｉｎの関係が達成出来ている。

＜得られた成果＞

以前と比較し生産活動が向上している。

	カドル
2015年度	¥4,068,732
2019年度	¥9,396,392
差異（プラス）	5,327,660
伸び率	131%

＜課題点＞

利用者さんへ支払った賃金までＲ２年度は８４％で、生産活動の向上に努力していく。

＜活動の様子＞

＜活動の様子の写真＞

本社工場
パック詰め

氷川工場
唐揚げ味つけ

氷川工場
パン粉付け

＜成果物の写真＞

本社工場
パック詰め

氷川工場
（左）
唐揚げ味つけ
（右）
パン粉付け

＜活動内容の追加コメント＞

　最初慣れるまでに数か月かかったが、委託先様からの支援員への教育で、支援員からの利用者さんへの教育で無駄なロスが減少し、現状の生産まで向上している。

連携先の企業等の意見または評価

＜連携した結果に対する意見または評価＞

　連携については、お互い事業の拡大を目標にとてもマッチングしていると思っている。委託先の天使の翼の評価については、切っても切れない縁であり、当社の事業所において不可欠な存在になっている。仕事ぶりについては、毎日同じような仕事をお願いしているが、非常にまじめに取り組んでもらっている。品質面についても、指導員の指導により、衛生的な商品作りと標準作業も守られていると考える。

＜今後の連携強化に向けた課題＞

　今後も一緒に新しい生産拡大を目指していきたい。

連携先企業名	株式会社緒方商店	担当者名	代表取締役　緒方博明